



Title	はじめに
Author(s)	猪山, 勝利
Citation	地域環境の創造 (長崎大学公開講座叢書 12) p.ii-ii
Issue Date	2000-03-15
URL	http://hdl.handle.net/10069/6431
Right	

This document is downloaded at: 2019-06-20T00:09:59Z

はじめに

歴史的転換期を迎えた現代社会において、現代の大学には、時代に即応した研究と学生の教育とともに、『大学開放・生涯学習』を大学の基本機能として本格的に位置付けていくことが大学改革として不可欠となってきました。

そのような時代の要請に主体的に対応するため、長崎大学では昭和50年代から全学の大学開放を積極的に推進してきましたが、平成5年度には「生涯学習教育研究センター」が省令施設として設置されたことを契機に、学長、部局長を核とした「生涯学習委員会」及び全学の部局教官から構成された「生涯学習教育研究センター運営委員会」を設置して、生涯学習時代の国民の学習、研究要求に本格的に対応する大学開放を推進していく生涯学習推進態勢を構築してきました。このような態勢のもとに、公開講座の開設や施設の開放、研究機能の開放など多面的な大学開放を進めていますが、現代の社会課題や地域課題の研究を踏まえた公開講座をさらに拡充するために、公開講座の受講生だけでなく、広く講座内容を種々の形態で社会公開することを推進してきました。

社会公開のひとつとして公開講座叢書の出版をすすめ、(1)『不況下の企業経営』、(2)『日本の水産食品と競争下の経営』、(3)『長崎から“いのち”を考える』、(4)『転換期の社会に向かって－人間的時間の復権と社会創造－』、(5)『人にやさしい“まちづくり”－長崎から－』、(6)『雲仙・普賢岳火山災害にいどむ－長崎大学からの提言－』(7)『生活・地域からの健康づくり』、(8)『身体論の現在』、(9)『アジアの時代を迎えて』、(10)『地域医療の最前線』、(11)『地域創造と大学』を大蔵省印刷局の支援を受けて出版してきました。本年度は、長崎大学公開講座叢書の12集目として、地域環境の創造の在り方を中心に現代的な社会課題である環境問題を解明することを企画して編集しました。

前11書とともに、国民・県民の生涯学習の推進に貢献することを祈念するとともに、執筆頂いた教官各位の熱意と厳しい出版事情にも関わらず出版頂いた大蔵省印刷局並びに大学当局の支援に深謝します。

平成12年2月

長崎大学生涯学習教育研究センター運営委員会

委員長（生涯学習教育研究センター長） 猪 山 勝 利